

半定住人口による多自然居住地域支援の可能性に関する調査

1. 趣 旨

人口の大幅な減少・少子高齢化の急速な進展により、国土保全等の機能を担う地域社会の崩壊が懸念される一方、国民の価値観の多様化等を背景に、田舎生活ニーズが増大している。こうした中、半定住(マルチハビテーションや長期・反復滞在)等の形態による地方回帰への期待が高まっている。本調査は、こうした地方回帰のニーズやその実態を把握し、これらを促進する方策等を検討する。

2. 事業概要

- (1)半定住等の実態把握
- (2)客観的指標等による半定住等の可能性に関する分析
- (3)個別事例に関する調査と情報発信のあり方
- (4)半定住の支援策の検討、取りまとめ
- (5)上記(1)～(4)に関連し、学識経験者、関係省庁、地方公共団体等による研究委委員会(5 回程度を予定)を設置し検討を行う。

〔問い合わせ先〕

国土交通省国土計画局総合計画課

担当者 仁林、浜田

(代表)03-5253-8111 内線 29-313,29-363

(直通)03-5253-8358

林野庁国有林野部業務課 国有林野総合利用推進室

担当者 森谷、吉松

(代表)03-3502-8111 内線 6569

(直通)03-3503-2038

国土交通省都市・地域整備局地方整備課

担当者 中村、伊藤

(代表)03-5253-8111 内線 32-424

(直通)03-5253-8403

総務省自治行政局過疎対策室

担当者 浅本、三上

(代表)03-5253-5111

(直通)03-5253-5536

農林水産省農村振興局計画部事業計画課

(代表)03-3502-8111 内線 4802

担当者 安田、長